

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi  
**県民だより** VOL.198  
 2008 2月号

編集・発行 栃木県広報課 平成20年2月15日発行

目次 CONTENTS  
 2面 県産農産物の輸出  
 3面 県からのお知らせ・県政モニター募集  
 4面 県政トピックス・知事コラム・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20  
 TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
 栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



3m四方の大きな和紙をつくるため、『こうぞ』などの材料を枠に何度も流し込みます(福田製紙所)



宇都宮で開催した研修会では、参加者から多くの質問が出されました

企業が地域資源を活用した計画を立て、国に申請し認定を受けると、商品開発から販路開拓までの各段階に応じて、補助金や低利の融資などの支援を受けることができます。県内では、二つの計画が認定を受け、新たな取り組みを始めていますので紹介します。

栃木県産業振興センターでは、新しい事業に取り組む中小企業の皆さんの相談をお受けしています。島田アドバイザーにお話を伺いました

「アイデアを形にするお手伝いを」

この事業の認定を受けるためには、①地域に幅広く貢献できるもの②他にはない新規性があるもの③継続的に提供できるものであることが必要となります。新規性の高い商品を考えるのは大変ですが、他県の例を見ると「観光と食、健康を融合したツアー」などが認定されており、従来ある資源を新たな視点で考えるのも一つの方法ではないでしょうか。また、この制度は計画の構想段階から販路開拓まで支援が受けられますので、うまく活用して欲しいと思います。

県内には、いい地域資源がたくさんあり、新しいアイデアと熱意のある社長さんたちが多くいます。そういったアイデアの商品化や、販売に結びつけるようなお手伝いができればうれしいですね。



島田忠彦さん

相談窓口

栃木県産業振興センター  
 宇都宮市刈沼町369-1  
 (とちぎ産業創造プラザ内)  
 ☎028-670-2607

昨年六月、「中小企業地域資源活用プログラム」という新しい事業が始まりました。これは、各地域にある資源を見つめ直し、それに新しいアイデアを加えて、他にはない独自の商品やサービスを生み出そうとする中小企業を応援するもの。現在、県内では百三十四の地域資源が国から認定されています(下段右)。

県内では百三十四の地域資源が認定

那須烏山市にある福田製紙所では、「烏山手すき和紙」を使った工芸家具の商品開発を行う計画を立て、認定を受けました。社長の福田長弘さんは「和紙を何枚も切り張りするとつなぎ目が不自然に出てしまうため、大きい手すき和紙が欲しい」という要望があったことから、商品開発に取り組みました」といきさつ

大きな和紙で新しい家具を

を話します。現在は、和紙を使った「ついたて」の商品化に取り組んでいるとのこと。「最近の家は広々としたリビングが主流になっており、キッチンとリビングの間に使う『ついたて』の需要が伸びています。今後、デザインの改良に取り組んでいき、さらにショールームを設置して販路を広げていきたい」と今後の計画を話します。烏山和紙の伝統が、新しい形で全国へ広がっていくことが期待されます。

話をします。現在は、和紙を使った「ついたて」の商品化に取り組んでいるとのこと。

地域資源を活用して  
 新事業にチャレンジ!

県内の各地域には、「農林水産物」をはじめ「産地の技術」「観光資源」など、貴重な資源が数多くあります。こうした地域独自の資源を活用して、新たな商品やサービスの開発にチャレンジする中小企業を応援する制度が始まりました。

益子町にある(株)外池酒造店では、「益子焼」を中心とした伝統産業や農業、自然、祭りなど、益子町をまるごと「益子ブランド」として売り出すという計画を立て、認定を受けました。例えば、「日本酒の材料である米づくりから、酒を入れる甕づくりまでをセットで体験する」というような、益子でしか体験できない独自のツアーを売り出し、新たな観光客を呼び込むものです。社長の外池茂樹さんは「買物をするだけでなく、楽しい思い出もつくりたい。だし、また益子に足を運んでもらえるようにしていきたい」と話します。また「お客様を期待を裏切らないものをお届けする」ことが、益子ブランドになると思います。迎え入れる我々のそうした努力の積み重ねが、活力あるまちづくりへとつながるのではないのでしょうか」と話します。

益子をまるごとブランド化



新しい県庁舎でも、部屋のしきりに大きな手すき和紙を使っています

今後、市場調査や従来から実施しているイベントの見直しなどを行い、計画をすすめていきます。

問合せ【県産業政策課】

でもらえるようにしていきたい」と話します。また「お客様の期待を裏切らないものをお届けする」ことが、益子ブランドになると思います。迎え入れる我々のそうした努力の積み重ねが、活力あるまちづくりへとつながるのではないのでしょうか」と話します。



外池茂樹さん

酒蔵を訪れた方に丁寧に説明する社員。おもてなしの心も「益子ブランド」のひとつ

県内の地域資源

農林水産物(32)  
 いちご、そば、栃木のお米、とちぎ和牛、はちみつ、にら、二条大麦、生乳、ヤシオマス、鮎、八溝杉、ブルーベリー、梨、しいたけ など

産地の技術(41)  
 自動車及び自動車部品、航空宇宙部品、織物製品、益子焼、日光彫、烏山手すき和紙、佐野ラーメン、鹿沼の建具、栃木の酒(日本酒)、かんぴょう、本場結城紬 など

観光資源(61)  
 ミヤ・ジャズ、足利学校跡、太平山、日光の社寺、鬼怒川温泉、塩原温泉、馬頭温泉郷、石畑の棚田(茂木町)、渡良瀬遊水地、山あげ祭り など

※このほかの地域資源につきましては、県ホームページ([www.pref.tochigi.lg.jp/work/shoukougyou/sesaku/tiikisigen.html](http://www.pref.tochigi.lg.jp/work/shoukougyou/sesaku/tiikisigen.html))をご覧ください

県産業政策課 ☎028-623-3203



# とちぎの農産物を世界へ

近年、海外では、日本の農産物は品質が高くおいしいと評価されています。特に、アジア圏では、経済成長とともに日本の農産物への需要が高まっており、新たな市場として注目されています。県では、生産者や農業団体などと連携し、海外での販路拡大や農産物のブランド化などをすすめています。

## より良い農産物を海外へ

現在、県内の各地域で、アジア圏を中心に農産物の輸出を行っています。アジア圏は経済の発展に伴い、今後消費が伸び、有力な販売先となることが期待されています。また、高品質な農産物が輸出されることで、「とちぎブランド」が海外にも広がり、生産者の意欲の高まりにもつながっています。

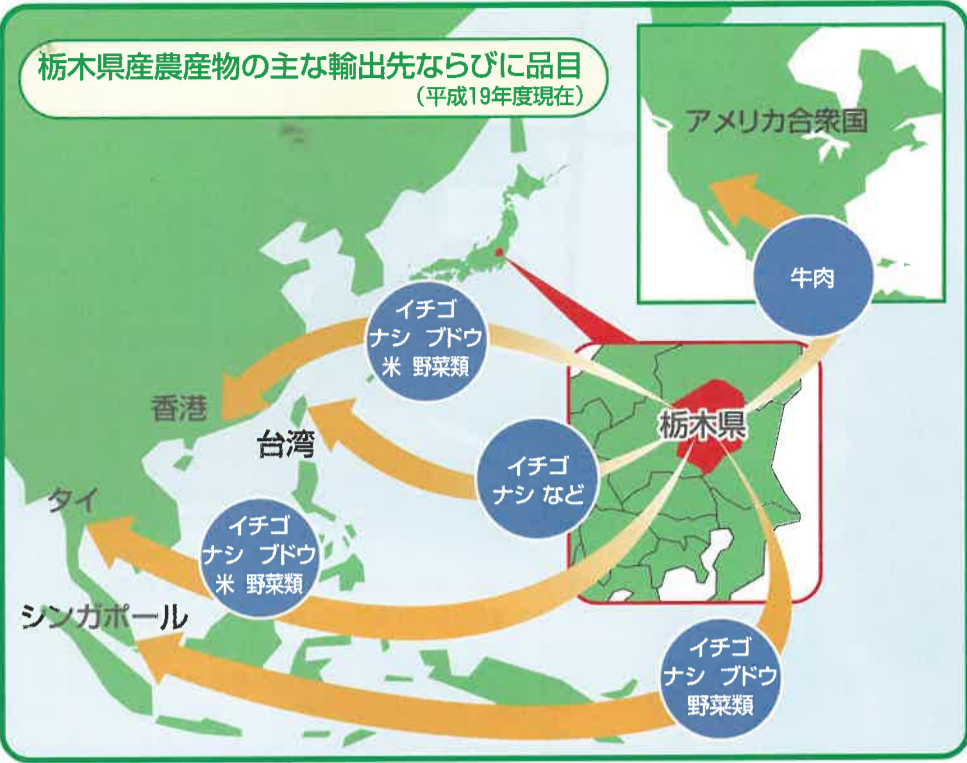
より良い農産物を海外に輸出するため、県内各地でどのような取り組みを行っているか紹介します。

### イチゴ

JA佐野では、イチゴとちおとめを香港とタイに輸出しています。日本から飛行機で運んでいるため、現地の店頭と並ぶまでの期間は、国内とほとんど変わりません。イチゴは果肉が柔らかく傷つきやすいので、輸送中の振動をいかに少なくするかが重要です。パック詰めの際には、イチゴ同士が擦れて傷まないように詰め方を工夫しています。パックも、輸出専用のものを使用しています。

また、消費者の信頼を得るための取り組みの一つとして、国内向けのイチゴと同様に、生産者の顔写真と名前を記載したシールを張って出荷しています。これらの取り組みが功を奏し、輸出先での売れ行きは好調で、現地の販売店や消費者からも高い評価を得ています。

輸出を始めた小林秀男さんは「輸出の話が来た時、がんばってみようという気持ちで引き受けました。自分たちの育てたイチゴが海外で認められていることは、非常にうれしいですし、やりがいがあります」と話します。



JA佐野の峯岸販売利用課長は「高い品質のものを作れば海外でも売れるということ、生産者の方々にも夢が広がります。輸出を通じて、農業に生きがいを感じて欲しいです」と話します。



イチゴの生育状況について話す小林さん(右)とJA佐野の岡部さん(左)。店頭と並ぶ時に食べごろになるように、輸出するものを選んでいきます

## 「とちぎ和牛」牛肉の本場、アメリカ合衆国へ

「とちぎ和牛」は、指定生産農家が大切に育てた黒毛和種の中から選ばれた、肉質の最も良い牛肉に与えられるブランド。全国の名だたる和牛に引けを取らない品質で、高い評価を得ています。

このとちぎ和牛が、今年度からアメリカ合衆国に輸出されています。和牛の輸出は全国で4県目。毎月継続的に輸出されており、主にラスベガスにある高級ホテルのレストランで提供されています。また、さらなる販路拡大を目指し、3月には、ニューヨークで行われる国際食品見本市への出品を予定しています。

小山市でとちぎ和牛を生産している松本一男さんは「アメリカでもとちぎ和牛のおいしさをアピールできればと考え、輸出に取り組んでいます。牛肉の本場で評価されることで、国内でもとちぎ和牛の知名度が高まっていけばと思います」と話します。



### ナシ

JAしおのやでは、ナシ(にっこり)を香港へ輸出しています。香港では、丸くて大きく、黄色いものは「縁起が良いもの」とされています。にっこりは、まさにその条件に合っており、多くの需要があります。また、日持ちが良く、輸送に一週間以上かかっても品質に問題はないので、輸出に適しています。

香港での評判も良く、出荷量も、平成十六年度に輸出を始めてから、毎年順調に拡大しています。現在では、JAしおのや管内のにっこり出荷量の約10%が輸出されるまでになっています。品質維持のため、出荷量が増えた今でも、選果時と出荷時の二回、検品を徹底して行っています。



出荷時の検品をする生産者の皆さん。1個ずつ手作業で真剣にチェックしています(高根沢町)

### 米

全農とちぎでは、米「にっこり」(なすひかり)を香港とタイに輸出しています。すしなどの日本食ブームの広がりや、日本米のおいしさが浸透してきたこともあり、今後さらに輸出が増えるものと期待されています。

## 海外向け「にっこり」のロゴマークを募集中!

「にっこり」を海外で効果的にPRするためのロゴマークを募集しています。主な輸出先である香港やシンガポールで縁起が良いとされる「丸くて大きく、黄色いもの」を象徴するデザインで、ロゴマークの中には「にっこり」または「NIKKORI」の文字を入れてください。輸出されるにっこりに、採用されたロゴマークを1個ずつ張り付けます

- 応募資格 県内在住・通勤・通学している方
- 応募締切 2/29(金)
- 応募方法 氏名(ふりがな)、住所、電話番号、作品に関するコメントを記載のうえ、作品を郵送またはEメール(PDFデータ)でお送りください
- 採用された方には、県産農産物5万円相当を差し上げます。また、抽選で10名の方に、県産米「なすひかり」5kgをプレゼント
- 応募先・問合せ 〒320-0033 宇都宮市本町12-11 (社)とちぎ農産物マーケティング協会 ☎028-626-2150 ✉admin@tochigipower.com

全農とちぎ米麦部の伊澤さんは「県などとともに、積極的に海外に売り込んでいきたいですね」と話します。



なすひかりの袋 赤とんぼが人気です

特になすひかりは、味が良く、価格がコシヒカリより安く値ごろ感もあり、高い評価を得ています。また、赤とんぼをあしらった袋のデザインの評判も良く、現地の店頭でお客様の目を引いています。

## 見本市や商談会で「とちぎ」をPR

県では、生産者や関係団体と協力し、県産農産物の海外への売り込みを図っています。一月には、「栃木県産農産物等展示商談会 in 香港」を開催し、現地の関係者に県産農産物の良さを宣伝しました。

会場に来られた方々からは「とてもおいしく、高品質で満足しています」「スーパーのお客さんにも非常に好評です。これからも継続的に販売していきたいです」との感想が聞かれました。今後、アジア圏を中心に、商談会や物産展などを開催したり、見本市に参加したりするなど、県産農産物を積極的に海外へPRしていきます。



商談会のような。来場した方々の評判は上々でした



障がい者用駐車場  
障がい者用トイレ  
オストメイト対応トイレ

募集・試験

老人保健福祉計画等策定懇談会の委員募集

●本県の高齢者保健福祉計画を見直し、新しい計画を策定しますので、ご意見をいただける委員を募集します ●募集人数 2名 ●応募資格 県内在住で満20歳以上70歳未満の方 ●応募方法 ①住所・氏名・職業・生年月日などを記載したもの②作文「超高齢社会について思うこと(800字程度)」を郵送などで ●募集締切 3/6(木) ●県高齢対策課 ☎028-623-3148

県ホームページのバナー広告募集中

●県ホームページのトップページに掲載するバナー広告を募集しています ●広告掲載期間 4月～9月 ●掲載料 5万円/月(1枠) ●募集締切 3/5(水) ●県広報課 ☎028-623-2164

「平成20年度栃木県食品衛生監視指導計画(案)」についての意見募集

●食品衛生監視指導に関する考え方をまとめた計画案についてご意見をお寄せください ●募集締切 3/5(水) ●県生活衛生課 ☎028-623-3109

河川整備計画についての意見募集

●河川の治水・利水・環境に関する考え方をまとめた河川整備計画(田川圏域)の変更案についてご意見をお寄せください ●募集締切 3/7(金) ●県河川課 ☎028-623-2438

地球温暖化防止活動推進員の募集

●対象 県内在住の満20歳以上の方で、地球温暖化対策に対する熱意と知識があり、地域で活動できる方 ●募集締切 2/29(金) ●県環境森林政策課 ☎028-623-3184

特定優良賃貸住宅等の入居者募集

●特定優良賃貸住宅(収入制限あり) 宇都宮市・足利市・栃木市・佐野市・小山市・大田原市内の29団地 ●高齢者向け優良賃貸住宅(60歳以上) 宇都宮市・足利市・真岡市・那須塩原市内の5団地 ●栃木県住宅供給公社 ☎028-622-0461

(財)栃木県建設総合技術センター職員募集

●採用予定 土木職1名、機械職または化学職1名 ●受付期間 2/20(水)～26(火) ●試験日 3/10(月) ●同センター ☎028-626-3186

県立高等学校通信制の生徒募集

●対象 県内在住の中学校卒業または卒業見込みの方 ●出願期間 3/11(火)～24(月) ●試験日 3/20(木)または3/26(水) ●募集学校 ①宇都宮高校 ☎028-633-1427 ②学悠館高校(栃木市) ☎0282-20-7073

県立高等学校定時制課程「3年次編入学」生徒募集

●対象 各種資格取得、専門知識・技能の習得を目指す社会人等 ●高等学校卒業または同等以上の学力を有する方 ●宇都宮工業高校・工業技術科 ●出願期間 3/11(火)～13(木) ●募集人員 コース毎に若干名 ●選考日 3/17(月) ●☎028-633-0451

宇都宮商業高校・経理コース

●出願期間 3/7(金)～11(火) ●募集人員 20名程度 ●選考日 3/26(水) ●☎028-622-0488

足利工業高校・工業技術科

●出願期間 3/11(火)～13(木) ●募集人員 20名程度 ●選考日 3/17(月) ●☎0284-21-1318

測量士・測量士補試験

●試験日 5/18(日) ●東京都ほか全国13都市で実施 ●県監理課 ☎028-623-2390

催し・講座

安全で安心なまちづくり県民大会

●2/18(月)午後1時～3時30分 ●県総合文化センター(宇都宮市) ●知事感謝状贈呈式、講演とパネルディスカッション ●当日直接会場へ ●県くらし安全安心課 ☎028-623-2154

エコミーティングとちの環2008

●3/9(日)午前9時30分～正午 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●省エネや森林の保全に関する意見交換会など ●当日直接会場へ ●とちの環県民会議事務局 ☎028-671-0457

県立図書館の催し

●子どもの本のつどい ●2/23(土)・3/8(土) 午後2時30分～3時 ●クラシック・ライブ・コンサート「フルーツ&ピアノ」 ●3/9(日)午後2時～3時30分 ●同館(宇都宮市) ☎028-622-5112

就職を希望する皆さんへ

①2008とちぎ若年求職者合同説明会 ●3/3(月)午後1時～4時 ●ホテル東日本宇都宮 ●いばらきとちぎ合同企業説明会 ●2/21(木)午後1時～3時 ●結城市民情報センター ●対象 平成20年3月卒業予定者、35歳未満の若年求職者 ●申込 履歴書不要 ●栃木県若年者雇用促進機構 ☎028-600-6706

障害者合同就職面接会

●各地区のハローワーク管内企業が集まり面接会を実施 ●県央地区 2/25(月)・26(火)・27(水) ●県北地区 2/26(火) ●県南地区 2/27(水) ●会場 宇都宮市文化会館 ●事前に申し込みを ●ハローワーク宇都宮 ☎028-638-0369

福祉のしごとミニ就職フェア

●2/16(土)午後1時～4時 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●福祉施設職員の講話や合同面談会、資格取得相談など ●申込 履歴書不要 ●福祉人材・研修センター ☎028-643-5622

発達障害セミナー

●3/8(土)午後1時30分～3時30分 ●県総合教育センター(宇都宮市) ●講演「自閉症児の問題行動への治療」 ●申込締切 2/28(木) ●栃木県発達障害者支援センター「ふぉーゆー」 ☎028-623-6111

女性のための再就職応援サロン

●2/27(水)午前10時～正午 ●パーティ(宇都宮市) ●再就職を目指す女性同士の意見交換 ●定員 先着20名 ●申込締切 2/26(火) ●県青少年男女共同参画課 ☎028-623-3074

国際理解講座～中国舟山の旅

●3/1(土)午後1時～4時 ●とちぎ国際交流センター(宇都宮市) ●対象 中学生以上 ●浙江省舟山市の紹介や中国語会話レッスン ●定員 先着25名 ●県国際課 ☎028-623-2195

あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゆう師研修会

●3/9(日)午前10時～午後3時 ●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市) ●テーマ「高齢者の変形性膝関節症に対する緩和療法」 ●申込期間 2/25(月)～3/5(水) ●栃木県鍼灸按摩マッサージ指圧師会 ☎028-624-6661

案内

インターネット公売のお知らせ

●県税の滞納により差し押さえた物件について公売します ●参加希望者は2/28(木)までにヤフーホームページ「官庁オークション」からお申し込みを ●県税務課 ☎028-623-2109

消防団員を募集しています

●消防団は火災などの発生時に消防署と協力して住民の生命と財産を守ります ●市や町または消防署で募集していますのでお問い合わせを ●県消防防災課 ☎028-623-2132

住民税の住宅ローン控除について

●税源移譲に伴い、平成19年分所得税から住宅ローン控除が控除しきれない場合、平成20年度住民税から控除できます ●3/17(月)までに申告が必要です ●市や町の税務担当課へお問い合わせを ●県市町村課 ☎028-623-2118

確定申告はお早めに

●所得税の申告 納税は2/18(月)～3/17(月)、個人事業者の消費税・地方消費税の申告 納税は3/31(月)まで

県立文書館の臨時休館

●2/22(金)まで閲覧室の利用ができません ●企画展「学校の成立～明治の中等学校」はご覧いただけます ●同館 ☎028-623-3450



県民の森「森の集い」

●もうすぐ春です! 樹木の芽 ●3/6(木)午前9時30分～正午 ●樹木の冬芽や木肌を観察しよう ●参加無料 ●定員 先着30名 ●同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

芳賀青年の家の催し

●雨巻山登山 ●3/15(土)午前9時～午後3時 ●御嶽山、雨巻山、三登谷山を縦走 ●参加費 300円 ●定員 先着50名程度 ●同青年の家(益子町) ☎0285-72-2273

とちぎ花センター

●洋ラン展 ●5/11(日)まで ●コショウランやシンビジウムなど ●入館料 大人400円、子ども200円 ●同センター(岩舟町) ☎0282-55-5775

あなたの声を県政に! 県政モニター募集中

県政モニター応募用紙

①住所 (〒 ) 栃木県 市・町

フリガナ

②氏名 氏 名

③性別 男・女 ④生年月日 大正・昭和 年 月 日

⑤電話番号 ( ) -

⑥職業 農林業 自営業 会社員等 家事 無職 その他 ( )



いただいたご意見・ご提案は、県政運営に活用させていただきます

⑦メールアドレス (インターネットモニター希望の方は必須。携帯電話は不可)

⑧希望コース (いずれかに○) 郵送・インターネット (word及びexcelが利用可能な方)

⑨県政モニター経験の有無 (ある場合はいつ頃かを記入) 有(平成 年頃)・無

⑩あなたの県政モニターとしての抱負を、200字程度でお書きください

◎県政モニター制度は、県民の皆さんから県政に関するご意見・ご提案を継続的に聴き取る制度です。今年4月から活動いただくモニターを募集します

モニターの活動内容

- ①県の施策に関するアンケート調査への協力(年3～4回)
- ②県政への意見・提案(随時)
- ③各種広聴集会への参加(任意)

応募資格

県内在住の満20歳以上の方(国・地方公共団体の議会議員および公務員は除く)

活動期間

本年4月～平成22年3月(約2年間)

募集人数

郵送モニター:100名  
インターネットモニター:100名  
(応募多数の場合は、地域・年齢・性別を考慮し、抽選で決定)

応募方法

①～⑩の項目を明記し、ご応募ください。また、電子メール・はがき・県ホームページ・FAXでも応募できます

応募締切

3月3日(月)消印有効 ※なお、活動に対する謝礼等はありません



あて先・問合せ

〒320-8501  
県広報課県政モニター募集係  
電話 028-623-2158  
FAX 028-623-2160  
Eメール kocho@pref.tochigi.lg.jp



# 吹き竹



年末年始には大きな事件事故もなく、平成20年も無事スタートすることができた。地域の防犯パトロール隊の活動、消防団員による夜警、地域防犯協会と警察職員による「年末年始の特別警戒」など、活動に携われた多くの方々には、連日寒中本当にありがとうございました。

ところで、火災予防運動中のサイレンや夜警中の消防自動車の鐘の音などを、「うるさい」と言って苦情を言う人が増えつつあるとのことであり、残念に思う。

地域の安全や安心は、多くの人々の昼夜を分かたぬ努力の上に成り立っている。県民の皆さんには一人でも多くの地域の防犯や火災予防活動に参加を願いたい。もちろん消防団への入団も大歓迎である。

県政世論調査での県政への要望も、地域の安全・安心の確保につながる「防犯対策」が3年連続3位。県民の皆さんの切実な願いとなっている。

防犯活動に携わる皆さんへの「ご苦労様です」「ありがとうございます」の暖かいひと声。誰もが取り組める「安全・安心声かけ運動」に、皆さんもぜひ参加をお願いします。

栃木県知事 福田 富一



営業時間は平日午前10時から午後4時まで。地元の食材を使ったランチや手作りケーキなどが楽しめます

一月八日、県庁敷地内の昭和館に「ふくしレストラン」がオープンしました。ここでは、宇都宮市内の援産施設に通う方々が接客スタッフとして働くレストランで、どなたでもご利用できます。

オープンイベントでは、知事が「障害のある方の就業意欲を高めてもらい、さらに県民の皆さんに知っていただきたい」とあいさつ。スタッフは緊張しながら、丁寧に接客を行っていました。

Topics  
1 ふくしレストランをご利用ください



調印式で山口社長と握手を交わす知事。「民間との協働をさらにすすめていきたい」と話します

とちおとめなど県の特産品を使った新商品開発や、災害時の救援物資の調達、高齢者支援などについて幅広く連携していきます。

県は、(株)セブンイレブんとセブンの包括連携協定を結び、二月七日に調印式を行いました。これは、県と同行いしました。これは、県と同行いしました。これは、県と同行いしました。

Topics  
2 セブンイレブんと協定を結びました

# 県政トピックス

県の出来事を紹介します



## 那須塩原市

面積 592.82km<sup>2</sup>  
人口 115,633人 (1月1日現在)

塩原温泉は、1200年以上の歴史がある温泉郷です。平成18年にオープンした「塩原温泉湯っ歩(ゆっぽ)の里」は、幅1.5m、総延長60mの国内最大級の足湯が楽しめる施設。ほかにも温泉を飲むことができる飲泉堂や大きな鏡池などがあり、散策を楽しむこともできます。スキー帰りに立ち寄り、疲れをほくしてははいかがでしょうか。

また、那須塩原市には板室温泉もあり、こちらは湯治客に人気。木造の建物や情緒豊かな街並みが残っており、湯治場の歴史や雰囲気を感じることができます。

## 文化情報

### 子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567

☎028-659-5555

●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日)

●星をみる会「オリオン座をさがそう」2/23(土)午後7時～9時

●栃木県で一番大きな天体望遠鏡を使って火星をはじめ、土星、おおいぬ座のシリウスなどを観察します。雨や曇りの時は、プラネタリウムで当日の星空を解説します ●天候により終了時刻が早まる場合があります ●参加無料



## 文化情報

### 県立美術館

宇都宮市桜4-2-7

☎028-621-3566

◎今月のアートリンクとちぎ 2007 ●那珂川町馬頭広重美術館(～3/2)、さくら市ミュージアムー荒井寛方記念館(～2/16～4/6)、佐野市立吉澤記念美術館(～3/16)で当館の名品をご覧いただけます

◎今月のアートラウンジ【桜分館】 ●2/16(土)・17(日)【木口木版による挿絵本制作ワークショップ】「版画とことば⑤⑥」講師:柄澤齊(版画家)※見学ができます

◎もうすぐ もうすぐリニューアルオープン! ●4/27(日)県立美術館はリニューアルオープンします。企画展第1弾は「十二の旅:感性と経験のイギリス美術」。マイセン磁器も常設します

## 文化情報

### 県立博物館

宇都宮市陸町2-2

☎028-634-1312

●月曜日(祝日の場合は翌日)

●テーマ展開催中①「集まれ!ホネの動物たち」4/20(日)まで ②「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」4/6(日)まで ③「郷土史家大愚狂人の軌跡」4/6(日)まで ④「江戸文人画の彩り」2/24(日)まで



集まれ!ホネの動物たち

●テーマ展「吉祥の絵画」2/27(水)～4/6(日)

●講座「栃木の祭りや芸能」2/23(土)、「結城戦場物語絵巻を読む」3/8(土) ●午後1時30分～3時 ●参加無料 ●電話で予約を

## 文化情報

### 県総合文化センター

宇都宮市本町1-8

☎028-643-1013

●フレッシュアーティスト・ガラ・コンサート 2/24(日)午後2時開演 ●要整理券申込 ●出演/第12回コンセール・マロニエ21第1位受賞者(ピアノ/チューバ)、栃木県ジュニアピアノコンクール大賞受賞者、ゲスト/金子鈴太郎(チェロ)

●宗次郎オカリナコンサート ●3/9(日)午後4時30分開演 ●指定4,000円

●千住真理子ヴァイオリンリサイタル ●5/24(土)午後2時開演 ●S席4,500円、A席3,800円 ●2/20(水)発売



## information とちぎテレビ

### 県の広報番組

クローズアップとちぎ ●毎週日曜日 9:00～9:30 (再)月曜日 22:00～22:30

2月17日 農業生産工程管理「GAP」  
24日 安全で安心な暮らしとは  
3月2日 ほ場整備  
9日 “観光とちぎ”づくり

こちらとちぎ調査隊! ●毎週土曜日 9:00～9:30 (再)日曜日 20:00～20:30

2月16日 安全・安心は地域から  
23日 県政をもっと知ろう  
3月1日 社会貢献活動の促進  
8日 森林が泣いている

### ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で10名の方に栄養バランスのとれた料理のレシピなどが載っている「とちぎ版食事バランスガイド」を差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。なお、今月号の締切は2/29(金)締切(必着)とさせていただきます。

〒320-8501 県広報課 「とちぎ県民だより」係

1月号の「クロスワードクイズ」の答えは、

ダイジ

でした。応募総数1,487通のうち、正解は1,474通でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

応募はこの用紙で ●電子メール・はがき・県ホームページ・FAXでも応募いただけます。詳しくは3面をご覧ください

のりしろ

## あなたの声を県政に! 県政モニターを募集中

今年4月から活動いただくモニターを募集します

### 県政モニター制度とは…

- 県民の皆さんから県政に関するご意見・ご提案を継続的に聴き、県政運営に役立てる制度です
- モニターの任期は2年間で毎年定数の半数ずつを改選いたします

### モニターの皆さんには…

- 県の施策についてのアンケート調査に協力いただき、県政への意見・提案を随時お寄せいただくほか、任意で各種広聴集会へ参加していただけます
- 郵送モニター:郵送でお送りするアンケートに回答していただけます
- インターネットモニター:県ホームページ上でアンケートに回答していただけます(ただし、word及びexcelが使用可能な方)
- 活動の参考となる県政情報を定期的に提供します

### モニターになるには…

- 応募用紙の①～④の事項を記入の上、ご応募ください
- 県内にお住まいの満20歳以上の方が対象です
- 詳しくは3面をご覧ください

のりしろ

料金受取人払  
宇都宮中央局 認  
560

差出有効期間  
平成20年3月31日まで

「切手をはらずに  
お出しください」

3 2 0 8 7 9 0

0 0 1

宇都宮市塙田一丁目一番二〇号  
栃木県県民生活部広報課  
県政モニター募集係 行



◇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158